設計内容説明書【一戸建ての住宅用(木造軸組・枠組壁工法)】 (省エネルギー性に優れた住宅)(一次エネルギー消費量等級用)

確認項目		設計内容説明欄				
	□ 等級4 (フラ	設計内容 ット35S(優良な住宅基準))	記載図書	確認欄		
目標等級						
地域区分		ット358(特に優良な住宅基準))				
	□ 基準省令及び	非住宅•住宅計算方法				
適用する基準	□ 住宅仕様基準					
・ 基準省令 外皮性能等に	• 単位温度差	□計算書	_			
及び非住保る事項	(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	口仕上表				
宅・住宅	• 単位日射強	□ 平面図 □ 矩計図				
計算方法 を適用す		() ・ 単位日射強度あたりの暖房期の日射熱取得量(m+値)				
る場合	· 中位口初5	限度のに900%方朔の口別於以待里(TIHIE))				
一次エネルギ	基本	・ 床面積の合計 (Webプログラム出力票による)	□ 面積表			
一消費量に	事項 面積等	・ 主たる居室の面積 (Webプログラム出力票による)	口平面図			
係る事項		・ その他の居室の面積 (Webプログラム出力票による)				
		□ 太陽光発電又は太陽熱利用給湯設備を採用	□ 計算書			
	射地域	・ 年間日射地域区分 (Webプログラム出力票による)	口 仕上表			
	区分	口 医尼夫利用	口平面図			
	通風の 利用	□ 通風を利用	□矩計図			
	蓄熱	・ 換気回数 (Webプログラム出力票による) 一 蓄熱の利用あり				
	利用					
	設備機 暖房	 運転方式及び設備仕様(Webプログラム出力票による) 	□平面図			
	器に係し設備		□設備機器			
	る概要		仕上表			
	冷房	・ 運転方式及び設備仕様(Webプログラム出力票による)	□ 計算書			
	設備					
	<u>₩</u> =					
	換気設備	・ 設備仕様及び換気回数 (Webプログラム出力票による) 一 熱交換換気設備を採用				
	記順	山 烈又揆揆以政備を採用	□ 設備機器 仕上表			
	給湯	・ 設備仕様 (Webプログラム出力票による)	□平面図			
	設備	□ 配管方式 (Webプログラム出力票による)	□設備機器			
		□ 水栓の仕様 (Webプログラム出力票による)	仕上表			
		□ 高断熱浴槽を採用				
	077.00					
	照明	・ 設備仕様 (Webプログラム出力票による)	口平面図			
	設備	□ 多灯分散照明方式を採.	□設備機器			
			仕上表□□			
	その他		□平面図			
		・ 設備仕様 (Webプログラム出力票による)	□設備機器			
		・ 設置方式及び設置角 (Webプログラム出力票による)	仕上表			
		□ コージェネレーション設備を採用				
		・ 設備仕様 (Webプログラム出力票による)				

「Webプログラム出力票」がある場合、設計内容説明欄における設計内容を省略することができます。

[※] 表中の「Webプログラム出力票」とは、『住宅・住戸の省エネルギー性能判定プログラム(独立行政法人建築研究所)』による一次エネルギー消費量計算結果に関する出力票を示します。

確認項目	設計内容説明欄				設計内容
	設計内容			記載図書	確認欄
住宅仕様 外皮性能等に 基準を適 係る事項				□ 仕様書 □ 仕上表	
用する					
場合	性能等	生能等			
		部 開口部の比率の区分			
	工化寸	F □ 緩和恒直有9 □ 窓の断熱(2%緩和) □ 窓の日射(4%緩和)			
	断熱材	屋根		□ 仕様書	
	の種類	天井)	口 仕上表	
	と厚さ	壁	()	口平面図	
			外気に接する部分() その他の部分 (□ 矩計図	
			ま等の外周部 1		
		外気に接する部分()			
			の他の部分 ()	_ // 14 =	
	窓・		マ枠の材質・形状 建具形態 ガラスの種類・構成等	□ 仕様書 □ 仕上表	
	の断熱	(注兵が忠 カノへの怪類・構成寺) ()	□ 平面図	
	性	() (□ 矩計図	
		() (
	窓・ ドア等	方	がラスの ひさし・軒・ 位 只針熱取得変等 仕屋架井等	□仕様書	
	の日射	(¹² 日射熱取得率等 付属部材等	□ 仕上表 □ 平面図	
	遮蔽	() () ()	□ 矩計図	
	措置	() (
	#	() () ()		
ー次エネルギ 一に係る事項		面積寺	外皮面積の合計(m²)/床面積の合計(m²) ()	□ 計算書 □ 平面図	
一に味る事項	学 块		•	□ 矩計図	
			暖房方式()	□ 平面図	
		設備	【主たる居室】	□設備機器	
	る概要		設備仕様 () 効率等 ()	仕上表 □ 計算書	
			が年等 (【その他の居室】		
			設備仕様()		
			効率等 ()		
		設備	【主たる居室】 設備仕様 ()		
			効率等 ()		
			【その他の居室】		
			設備仕様()		
		換気	効率等 () 換気設備の方式 ()	□ 平面図	
		設備	比消費電力()	□ 計価機器	
			換気回数 (回/h)	仕上表	
	<u> </u>	4人2日	□ 熱交換型換気を採用		
		給湯 設備	給湯熱源機の種類 効率等 ()	□ 平面図 □ 設備機器	
		以川	が学寺 () / ・	□ 設備機器 仕上表	
			【主たる居室】	口平面図	
		設備	□ 白熱灯あり□ 白熱灯無し□ 省エネ措置あり	□ 設備機器 仕上表	
			口 有工や指直のツ 【その他の居室】	11.11.7	
			□ 白熱灯あり □ 白熱灯無し		
			□ 省エネ措置あり		
			【非居室】		
			□ 白熱灯あり □ 白熱灯無し □ 省エネ措置あり		
			⊔ 泪∸か泪旦めり	<u> </u>	

- 注1) フラット35S(優良な住宅基準(省エネルギー性))に関する基準は、住宅性能表示制度の断熱等性能等級の等級4又は一次エネルギー 消費量等級の4若しくは等級5になります。
- 注2) フラット35S(優良な住宅基準(省エネルギー性))に関する基準は、住宅性能表示制度の一次エネルギー消費量等級の等級5になります 注3) 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更 することができます。
- 注4) 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合は、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当記番号欄を記載してください。